

2 F-4 非常用炉心冷却系機器等の状況

		設置場所	耐震クラス	原子炉自動停止時	原子炉自動停止～津波到達直前まで	津波到達以降～冷温停止まで	備考	
冷やす機能	ECCS等	RHR (A)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	◎	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		LPCS	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		RHRC (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRC (C)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRS (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRS (C)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		EECW (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHR (B)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	◎	×→◎	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14起動
		RHR (C)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×→○	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14待機
		RHRC (B)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源、電動機被水のため使用不能 3号機Hx/Bより仮設ケーブル布設により給電、電動機交換後, 3/14起動
		RHRC (D)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRS (B)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRS (D)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし 3号機Hx/Bより仮設ケーブル布設により給電後, 3/14起動
		EECW (B)	Hx/B2階 (O. P. 11200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし 高圧電源車より仮設ケーブル布設により給電後, 3/14起動
		HPCS	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	◎	○→◎→○	3/12より適宜炉注水し, 3/14待機
		HPCSC	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	◎	
HPCSS	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	◎			
炉注水	RC1C	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	◎	◎→○	津波後に起動し, 3/12炉圧低下のため停止	
	MUWC (代替注水)	T/B地下2階 (O. P. -2000)	B	○	○	○→◎→○	3/12起動, 3/14待機	
プール冷却	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (O. P. 31800)	B	◎	×	×→◎→○→◎	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため使用不能 3/15起動 (FPC熱交換器の冷却水はRHRC) 3/16待機	
	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×→○→◎→○	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/16起動 (FPC補助冷却モード), 6/5待機	
閉じ込める機能	格納施設	原子炉建屋	A	○	○	○	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず	
	格納施設	原子炉格納容器	A s	○	○	○	格納容器圧力に破損を示す徴候は認められず	

(凡例) ◎: 運転 ○: 待機 ×: 機能喪失又は待機除外